

# 7

vol.295

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIAFは映画の保存を目的とする国際団体です。福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

Fukuoka City Public Library Movie Hall

# Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

シネラ・ニュース  
July 2022



ムアンとリット

# タイ映画特集

通常上映

タイの巨匠チャード・ソンスイー監督を中心に  
総合図書館収蔵のタイ映画の特集



少年義勇兵



ファン・バー・カラオケ



ある時一度



傷あと

通常  
上映

# アニメーション 映画特集

親子で楽しめる  
アニメーション映画の特集



11ぴきのねこ



わんわん忠臣蔵



長靴をはいた猫

新型コロナウイルス感染防止のため  
下記へのご理解をお願いします。

- 座席数を削減しています。
- 入場にはマスクの着用が必要です。
- 咳エチケットにご協力ください。
- 鑑賞券はトレイにおいてください。
- 職員はマスク・手袋を着用します。

# タイ映画特集

## タイの巨匠 チャード・ソンスイー監督を中心に 総合図書館収蔵のタイ映画の特集



プアンとペーン



アナザワールド



やさ男

会 期：7月6日(水)～24日(日)  
※休館日・休映日除く  
観覧料：500円(大人)  
400円(大学生・高校生)  
300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。  
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。  
(チケットの販売は上映の1時間前からです。)  
※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの提示が必要です。)  
※「わたすクラブ」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)

6/9 水 14:00  
土 14:00

スペインの血

16世紀、アユタヤ朝時代を舞台にした悲恋ドラマ。隣国ビルマの大軍に襲われた村にドゥアンチャンという娘がいた。彼女はビルマの司令官と愛し合うが、最後はタイ軍の先頭に立ってビルマ軍と戦うのだった。タイ版ジャンヌ・ダルクともいべき勇壮な戦争映画だが、ビルマ軍を一方的に悪者扱していない。



**The Blood of Supan**  
監督：チャード・ソンスイー  
出演：パイロート・サングロリグッド  
ララーナー・サラワーン

1979年 / 35ミリ / カラー / 138分 / タイ 日本語字幕付き

7/10 木 11:00  
日 11:00

やさ男

ウリットは父親が経営する会社の販売課長だが、仕事は適当にして女性を口説いてばかり。叔母の勧めで結婚させられたウリットだが、なかなか浮気癖はなおらない。とうとう浮気をしたら殺すと、妻に銃をつきつけられる。二枚目半の浮気男と妻のやりとりを軽快に描いた、バンコクを舞台にしたコメディ映画。



**Pho Plaalal**  
監督：チャード・ソンスイー  
出演：ソムバット・メータニー  
ナワラット・ユッタナン

1980年 / 35ミリ / カラー / 127分 / タイ 日本語字幕付き

7/10 木 14:00  
日 14:00

プアンとペーン

1930年代タイの農村を舞台とした悲恋ドラマ。美しい姉妹プアンとペーン、そして孤児だったローは兄妹のように育てられた。成長したプアンとローは愛し合うのだが、ペーンもまたローが好きだった。日本で最初に上映されたチャード・ソンスイー監督作品で、全編にタイの伝統的な歌や踊り、影絵芝居などが効果的に使われている。



**Puen and Paeng**  
監督：チャード・ソンスイー  
出演：ソーラポン・チャトリ  
ヴィロート・クワンタルヒ

1983年 / 35ミリ / カラー / 132分 / タイ 日本語字幕付き

6/16 水 11:00  
土 14:00

ヌアンチャウイー 愛の炎

ヌアンチャウイーという看護師が死体で発見される。殺人事件として捜査が進むうち夫である医師のウティットが容疑者として浮上する。59年に実際に起きた殺人事件を、場所や名前もそのまま再現し映画化したもの。監督は本作がデビューだが、過去と現在を交錯させた緻密な構成の完成度が高い作品である。



**Crime and Passion**  
監督：パンチョン・コーサラワット  
出演：シンチャイ・ホンタイ  
アピチャート・ハラムチャック

1984年 / 35ミリ / カラー / 122分 / タイ 日本語字幕付き

8/9 金 14:00  
土 11:00

傷あと

1930年代、バンコク郊外の農村。サンシーブ村に住む若者クワンと村長の娘リアムは愛し合うが、二人の父親は仲が悪く、リアムの父は二人の仲を裂くために、リアムをバンコクの裕福な知人の家に預けてしまう。タイで失われつつある農村風景が美しく描かれ、自然と人間が調和を保ちながら生活している様子が映し出される。物語はまるでロミオとジュリエットのようなものであるが、ラストで二人が愛を貫くシーンはタイの仏教的モラルによるものであろう。81年ナント三大陸映画祭でグランプリを獲得、タイ映画で初めて国際映画祭でグランプリを獲得した作品となった。



**The Scar**

監督：チャード・ソンスイー  
出演：ソーラポン・チャトリ / ナンタナ・ガオクラチャー  
1977年 / 35ミリ / カラー / 129分 / タイ 日本語字幕付き

8/16 金 11:00  
土 11:00

リングの獅子カムシン

ムエタイは、キックボクシングとして日本でも知られているが、本作は田舎から出てきた情熱に燃える青年カムシンが、ムエタイで成功するまでを描いたサクセスストーリーである。ムエタイの様々な訓練や、試合前の舞踊と祈り、そして志気を鼓舞するための伝統音楽などが描かれる娯楽作品である。



**Khamsing, the Fighter**

監督：パンチョン・コーサラワット  
出演：タナー・シンサップ  
マラーシー・ナバンチャン  
1986年 / 35ミリ / カラー / 108分 / タイ 日本語字幕付き

14/17 木 11:00  
日 11:00

一度でたくさん

キャリアウーマンのラックはブーケットで休暇を取り、トモンという青年と恋をする。ラックは休暇の終わりに別れをつけるのだが、トモンは彼女に付きまといレイプする。傷ついたラックは告訴するのだが、証拠不足でトモンは無罪となる。急速に経済発展するバンコクの社会問題を背景にした作品。



**Once Is More Than Enough**

監督：マノップ・ウドムデート  
出演：シンチャイ・ホンタイ  
リキット・エークモンコン  
1987年 / 35ミリ / カラー / 105分 / タイ 日本語字幕付き

13/17 水 14:00  
日 14:00

深海の宝石

1930年代のタイの小島を舞台にした物語。島の若者ルンは、ある日海で大きなルビーを見つける。町と島を往復する船の船長が宝石を狙ってくる。ルンは恋人のカティンに宝石を預けるのだった。コバルトブルーの海と自然の描写が大変美しく、宝石の争奪を巡る物語と、ルンを巡る恋愛が交錯する。



**The Gem from the Deep**

監督：チャード・ソンスイー  
出演：ソーラポン・チャトリ  
シンチャイ・ホンタイ  
1987年 / 35ミリ / カラー / 131分 / タイ 日本語字幕付き

14/18 木 14:00  
月・祝 14:00

アナザワールド

若い女性メニーは骨董屋で古い鏡を購入する。鏡をのぞいていたメニーはいきなり鏡の中に吸い込まれてしまう。そこは1893年のタイで、メニーはそこで若い外交官のテープと出会い、タイの独立を保つために働くのだった。タイムスリップを描いたSF映画だが、メニーが過去と現在を自由に行き来できるという設定が珍しい。



**The Two Worlds**

監督：チャード・ソンスイー  
出演：チャックチャイ・ブレンパーニット  
チャンチャー・チューチェーン  
1990年 / 35ミリ / カラー / 136分 / タイ 日本語字幕付き

15/18 金 11:00  
月・祝 11:00

素晴らしいとき

受験を控える高校生のトンは、父親に従いエンジニアを目指していたが、空しさを感じていた。ある日トンの前に、父親と対立して自殺した兄トゥイーの幽霊が現れる。十代向けのコミカルな青春映画だが、映画へのノスタルジー溢れる作品で、タイ版の「ニュー・シネマ・パラダイス」といった趣の作品。



**My Wonder Year**

監督：ソムチン・スリスバブ  
出演：モス・パティバリン  
スクシト・タアントオン  
1993年 / 35ミリ / カラー / 116分 / タイ 日本語・英語字幕付き



15 <sup>金</sup> 14:00  
23 <sup>土</sup> 14:00  
ムアンと  
リット

僧侶のリットは川で溺れる女性ムアンを助ける。以来リットが好きになったムアンだが、僧侶は選俗しないかぎり結婚は許されない。そしてムアンの父親は借金の清算のためにムアンを結婚させるのだった。19世紀のタイの史実に基づいた物語。ムアンは女性の権利のために戦ったタイの最初の女性とされている。



**Muen and Rid**  
監督：チャード・ソンスイー  
出演：チンタラー・スッカパット  
サンティスック・プロムシリ  
1994年 / 35ミリ / カラー / 127分 / タイ 日本語・英語字幕付き

21 <sup>木</sup> 14:00  
24 <sup>日</sup> 14:00  
ある時一度

ダムロンは妻と別居し、三人の子どもは妻が引き取ることになる。父親に会いたい子ども達は母親に黙ってダムロンの家に出かけるが、赤ん坊のバスケットに麻薬組織が麻薬を隠していたため大騒動になる。タイの社会問題を織り込んで、娯楽性豊かに描かれたホームドラマである。



**Once upon a Time**  
監督：バンディット・リッタコン  
出演：チンタラー・スッカパット  
サンティスック・プロムシリ  
1995年 / 35ミリ / カラー / 130分 / タイ 日本語・英語字幕付き

22 <sup>金</sup> 11:00  
23 <sup>土</sup> 11:00  
ファン・パ!  
カラオケ

プーの父親はカラオケバーでヨクという美人ホステスと知り合う。しかし彼女はマフィアの愛人で、父親は手を引くように脅される。それでも父親はヨクをあきらめない。タイ映画ニューウェーブの先駆けとなった作品。享樂的でかつての精神性を失ったバンコクに住む人々を斬新な感覚で描いている。



**Fun, Bar, Karaoke**  
監督：ベンエーク・ラタナルアン  
出演：パイブーンキャット・キアオケオ  
フェイ・アツサウエート  
1996年 / 35ミリ / カラー / 102分 / タイ 日本語・英語字幕付き

22 <sup>金</sup> 14:00  
24 <sup>日</sup> 11:00  
少年義勇兵

1941年、タイ南部の町チュムボンで高校生を中心に義勇軍が組織される。41年12月日本軍がチュムボンに上陸。義勇軍は勇敢に戦うのだった。史実を元にした作品。ただし第二次大戦中タイは中立国で、日本軍はタイを通過してビルマに向かうために上陸したものだった。連絡の遅れが戦闘を引き起こしたのだ。高校生たちの青春をさわやかに描いた感動作。



**Boys Will Be Boys, Boys Will Be Men**  
監督：ユッタナー・ムクダーサニット  
出演：ルンルアン・アナンタヤ  
ウオラヨート・パニットタイパ  
2000年 / 35ミリ / カラー / 121分 / タイ 日本語・英語字幕付き

通常上映  
**アニメーション  
映画特集**



親子で楽しめる  
アニメーション映画の特集

会期：7月27日(水)～31日(日)  
観覧料：500円(大人)  
400円(大学生・高校生)  
300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。  
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)  
※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの提示が必要です。)  
※「わたすクラブ」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)  
※幼児は無料ですが、保護者の同伴が必要です。

28 <sup>木</sup> 11:00  
30 <sup>土</sup> 14:00

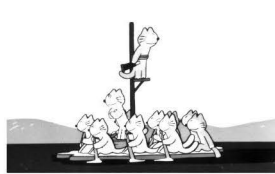


**ジャックと豆の木**

監督：杉井ギサブロー  
声の出演：市村正親 山本リンダ  
1974年 / 35ミリ / カラー / 98分  
ヘラルドエンタープライズ=グループ・タック

貧しいジャックは牛を売りに行き、不思議なおじいさんが持つ魔法の豆と交換する。翌日豆は天に届くほどに成長。雲の上からネズミがやって来て、マーガレット姫を助けるようにジャックに頼むのだった。有名な民話を元にした物語だが、かなり脚色を加えて、長編ミュージカル映画としている。豪華な声優陣に楽しい音楽、さらにフルアニメーションという贅沢な作りの作品。

28 <sup>木</sup> 14:00  
31 <sup>日</sup> 11:00



**11匹きのねこ**

監督：藤本四郎  
声の出演：郷ひろみ 納谷悟朗  
1980年 / 35ミリ / カラー / 84分  
ヘラルドエンタープライズ=グループ・タック

トラネコ大将を中心にした11匹の猫は、長老から1か月は食べられるという伝説の魚の話を知る。みんなは魚を捕まえるために旅に出る。様々な苦勞を乗り越えるうちに11匹の団結は強くなっていく。ベストセラーとなった馬場のほるの同名の絵本のアニメ化。原作の味わいを大切にアニメ化されている。歌手の郷ひろみがトラネコ大将の声を担当。

27 <sup>水</sup> 11:00  
29 <sup>金</sup> 14:00



**わんわん忠臣蔵**

監督：白川大作  
声の出演：木下秀雄 西村晃  
1963年 / 35ミリ / カラー  
81分 / 東映動画

子犬のロックは母犬のシロと森の犬小屋で暮らしていた。しかしシロは虎のキラーに殺される。復讐を誓うロックは街に出て仲間を集める。物語は動物版の忠臣蔵。漫画家・手塚治虫が原案・構成を担当しており、愛らしい動物キャラクターとなっている。ラストの動物園での決闘は、東映動画の実力を見せつける見事な出来栄。

27 <sup>水</sup> 14:00  
30 <sup>土</sup> 11:00

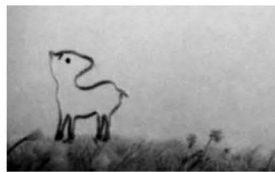


**長靴をはいた猫**

監督：矢吹公郎  
声の出演：石川進 藤田淑子  
1969年 / 35ミリ / カラー  
80分 / 東映動画

猫のペロはネズミの命を助けたため王様の怒りにふれ、殺し屋に狙われる。ペロはピエールと出会い共に旅をする。ピエールはローザ姫を見て一目ぼれするが、魔王のルシファーが姫をさらってしまう。ギャグをふんだんに盛り込んだ娯楽アニメーションの傑作。井上ひさし等が脚本を担当している。

29 <sup>金</sup> 11:00  
31 <sup>日</sup> 14:00



**あれはだれ?**

監督：岡本忠成  
1976年 / 35ミリ / カラー  
21分 / KKエコー



**おこんじょうり**

監督：岡本忠成  
1982年 / 35ミリ / カラー  
26分 / KKエコー



**注文の多い料理店**

監督：岡本忠成  
1991年 / 35ミリ / カラー  
19分 / KKエコー

日本を代表するアニメ作家・岡本忠成の3作品を上映。「あれはだれ?」は毛糸を使った動物たちのかわいいアニメ。全10話のオムニバス作品。「おこんじょうり」は浄瑠璃で病気を治せるキツネのおこんと、いたこのばあさんの交流を描いた感動作。「注文の多い料理店」は宮沢賢治の名作を独自の解釈でアニメーション化した作品。

1金 ▶ 2土

休映日

3日

自主上映/(株)ワクワク化計画上映会

4月

休館日

5火

休映日

夕  
イ  
映  
画  
特  
集

6水	11:00 ヌアンチャウィー 愛の炎	14:00 スパンの血
7木	11:00 やさ男	14:00 プアンとペーン
8金	11:00 リングの獅子カムシン	14:00 傷あと
9土	11:00 傷あと	14:00 スパンの血
10日	11:00 やさ男	14:00 プアンとペーン
11月		休館日
12火		休映日
13水		14:00 深海の宝石
14木	11:00 一度でたくさん	14:00 アナザー・ワールド
15金	11:00 素晴らしいとき	14:00 ムアンとリット
16土	11:00 リングの獅子カムシン	14:00 ヌアンチャウィー 愛の炎
17日	11:00 一度でたくさん	14:00 深海の宝石
18月祝	11:00 素晴らしいとき	14:00 アナザー・ワールド
19火		休館日
20水		休映日
21木		14:00 ある時一度
22金	11:00 ファン・バー・カラオケ	14:00 少年義勇兵
23土	11:00 ファン・バー・カラオケ	14:00 ムアンとリット
24日	11:00 少年義勇兵	14:00 ある時一度

25月

休館日

26火

休映日

アニメーション映画特集

27水	11:00 わんわん忠臣蔵	14:00 長靴をはいた猫
28木	11:00 ジャックと豆の木	14:00 11びきのねこ
29金	11:00 あれはだれ? 他2本	14:00 わんわん忠臣蔵
30土	11:00 長靴をはいた猫	14:00 ジャックと豆の木
31日	11:00 11びきのねこ	14:00 あれはだれ? 他2本

## チャード・ソンスイー監督について

タイ映画の巨匠チャード・ソンスイー監督は、タイ南部のナコンシータマラートに生まれた。幼少期を水田地帯で過ごし、伝統芸能の影絵芝居(ナン・タルン)の美術制作や、村の学校の教師といった仕事を経て、バンコクで記事や短編小説の執筆、ラジオ・テレビ番組の脚本等を手がけた。そして1966年、16mmフィルムで長編映画『ノーラ』で映画監督としてデビュー。1977年の大ヒット作『傷あと』は、タイ映画として初の国際映画祭受賞作となった。その後も、『スパンの血』(1979)『プアンとペーン』(1983)『アナザー・ワールド』(1990)『ムアンとリット』(1994)他を製作。40年にわたる映画人生において18作品を送り出し、その多くはタイ独自の文化や民族性を美しく慎ましくやかに表現する作品として高く評価された。闘病の後、2006年に他界。1930年代の日本を舞台とした『絵の裏』(2001)が遺作となった。

監督は日本との関わりが深く、特に映画評論家の故・佐藤忠男氏とは“兄弟”と呼び合うほどの親交があった。『傷あと』をタイ国外で初めて紹介したのが佐藤氏であり、以来佐藤氏がディレクターを務めたアジアフォーカス・福岡国際映画祭には三度にわたり参加。『絵の裏』の製作を終えた監督は、佐藤氏について「私が親しい親戚のように思い、深く敬愛」していると述べている。そして佐藤氏は監督逝去の年に総合図書館で開催された「チャード・ソンスイー監督回顧展」に際し、敬意を込めた追悼の言葉を寄せている。

本年3月には、佐藤忠男氏、そしてソンスイー監督作品で度々主演を務めた名優ソーランポン・チャトリー氏も他界したが、総合図書館フィルムアーカイヴでは監督の7作品を35mmフィルムで収蔵しており、タイ映画の名作を長期保存しつつ、現在の上映に至っている。



(参照:アジアフォーカス・福岡国際映画祭2001カタログ)

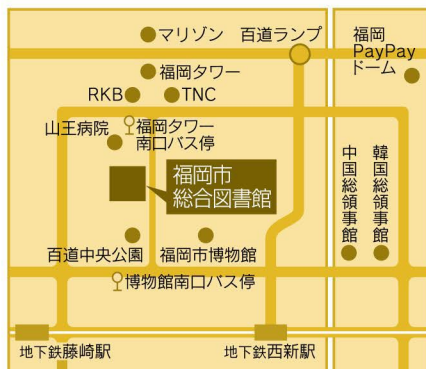
ソンスイー監督(写真左)と佐藤忠男氏(1994年アジアフォーカス・福岡国際映画祭にて)

## Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-la 福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号  
福岡市総合図書館(代表) Tel.092(852)0600 Fax.092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



### 交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

#### 市営地下鉄

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

#### 西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

○所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話0570-00-1010)に直接お問い合わせください。

発行:映像ホール・シネラ実行委員会